

学校運営協議会 議事録

校名	府立阿倍野高等学校
校長名	藤 宏美

開催日時	令和6年1月31日(水)16:00～17:00
開催場所	府立阿倍野高等学校 東館2階 会議室
出席者(委員)	瓜生会長、本庄委員、安倍委員、矢野委員
出席者(学校)	藤校長、溝畑教頭、福井事務長、池嶋首席、大田黒首席、上善教務部長、藤原進路指導部長、天野生徒指導部長
傍聴者	
協議資料	令和6年度学校経営計画及び令和5年度学校評価、授業アンケートの結果 資料、自己診断アンケート(生徒、保護者、教員)、教務部資料、進路指導部資料、生徒指導部資料
備考	

議題等(次第順)

- (1) 学校経営計画(学校評価)について(校長)
- (2) 第2回授業アンケート結果について(教頭)
- (3) 自己診断アンケートについて(教頭)
- (4) 各校内分掌からの報告(教務部長、進路指導部長、生徒指導部長)

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ・校長より、令和5年度の学校経営計画(今年度重点)の評価について報告がなされた。
 - ・同じく校長より、令和6年度の学校経営計画(今年度重点)の計画について報告がなされた。
 - ・教頭より、第2回授業アンケート結果について報告と今後の取り組みについて説明があった。
 - ・教頭より、自己診断アンケートについて説明があった。
 - ・教務部長より本年度の分掌の取り組みについて説明があった。
 - ・進路指導部長より、「年内入試結果まとめ」とについて、結果と今後の展望について報告、説明があった。
 - ・生徒指導部長より、遅刻数や懲戒件数、また今後の指導の改善点等について報告、説明があった。
-
- ・瓜生委員長より「ICTの活用によって働き方改革につながっているという実感はあるか。」という質問があった。
 - ・上善委員より、「教員の働き方の改善という点では実感はほぼない。授業での使用について授業展開の工夫やバリエーションにはつながっている。授業改善という意味では活用の仕方はあるが、業務改善という意味ではなかなかつながっていないように感じる。」と回答があった。
 - ・本庄委員より「働き方改革について何か改善点はあるか」という質問があった。
 - ・校長より「組織、体制の工夫(分掌の実施など)などを考えている。」という回答があった。
 - ・本庄委員より「防災という観点で何か方策はあるか。小学校や中学校では地域と連携した防災訓練などがある。」という質問があった。
 - ・校長より「避難所開設や災害時の対応に向けて、事前の役割分担など、教員側のイメージを沸かして考えておきたい。」という回答があった。
 - ・安倍委員より「苗代小学校では王子地域の防災訓練を日曜に学校で行い、地域と連携して行うという実践をしている。」という事例紹介があった。
 - ・本庄委員より「地域は高校との連携の在り方について難しく感じている。少しでもお互い顔が見れた関係になるためにも、防災などをきっかけに地域との関係ができればよい。」との意見があった。
 - ・矢野委員より「PTAとしては学校と保護者のパイプ役としての役割があるので、防災や防犯などに関しても、今後のより良い在り方を考えていきたい。また保護者の参加できるPTA行事についても、次年度より保護者のニーズに応えられるように、取り組んでいきたい。」との意見があった。
 - ・瓜生委員より本日の協議に関して総括があった。

次回の会議日程

日時	令和6年7月中旬 予定
会場	